

令和8年4月 報告

ア. 回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数

期間	令和8年1月～3月
退棟患者数	164 名

回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

区分	回復期リハビリテーションを要する状態	退棟患者数
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態、高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む多発部位外傷	35名
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	66名
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	50名
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	0名
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	13名

イ. 直近のリハビリテーション実績指数

期間	令和7年10月～令和8年3月
実績指数	57.35